

まちかど

本格的なものづくりを体験！

ソニーものづくり教室

11/9

ソニーイーエムシーエス(株)幸田サイトで「第10回ソニーものづくり教室」が開催され、町内の小学5、6年生33人が参加しました。「ものづくり」の楽しさと驚きを体験できるとして人気のこの教室。今回は、はんだ付けなどに挑戦しながら3原色を使ったLEDライトを作り、光の3原色について学びました。また、普段はなかなか体験できないデジタルカメラの分解や、別々の部屋にグループごとに分かれてテレビ会議システムを体験しました。



▲はんだ付けに挑戦だー！



▲ソニーの皆さんと参加した子どもたち

秋の一大イベントです♪

こうた産業まつり

11/10

ハッピーネス・ヒル・幸田を会場に、こうた産業まつり、健康福祉まつり、消防ひろばが開催されました。午前中はあいにくの天気でしたが、農産物の品評会や販売、産業まつりの名物である千人鍋（豚汁）の無料配布、餅投げなどが行われ、約23,000人が会場を訪れました。また、浜松市から「試乗できるロボット」が登場するなど、バリエーションに富んだ催しが行われました。



▲千人鍋には長蛇の列ができました！



▲品評会後の即売会也大盛況！

火災には気を付けて！

消防団防火パレード・消防団出動訓練

11/10

秋の全国火災予防運動の一環として、消防団と小学生による防火パレードが実施されました。消防本部で出発式を行い、児童の元気な声で防火広報をしながら町内を巡回しました。その後、出動訓練が地元の方のご協力を得て、海谷地内の「海谷ちびっこ広場」で実施されました。山林火災を想定し、消防車数台が連携し、遠くの火点までホースをつなぎ消火訓練をしました。途中、雨の強まる中でも消防団員たちは懸命に訓練を行いました。



▲子どもたちを乗せてパレードへ



▲いざという時に備えて！

身近な情報を広報へ

地域に「行動」で恩返し！

幸田高校生が地域清掃 11/14

幸田高校の1年生約240人が、地域への感謝の思いを行動で示そうと、町内の清掃活動をしました。生徒らは手分けして、わしだ保育園から幸田高校の周辺、あいみ通りのごみ拾いをしました。参加した生徒の1人は、「思ったよりもごみがあったので、少しでもきれいにする事ができたかな。」と話してくれました。



▲わしだ保育園付近の清掃



▲あいみ通りの清掃

充電しながら 楽しくお買い物！

11/15

道の駅にEVスタンドを設置

町では、「地球温暖化の防止」などを目的に「道の駅 筆柿の里・幸田」に電気自動車用充電スタンドを設置しました。このスタンドは、電気料などの諸経費を負担し、幸田町の環境保全対策に寄与すると共に来場者サービスの一環として無料で提供します。24時間、どなたでも利用可能で、充電は1回につき1時間までです。



▲いつでもご利用ください！

伝統 いきいき 30 周年！

中央小三河万歳クラブ創設 30 周年 11/16

中央小学校の「三河万歳クラブ」が創設30周年を迎え、今までお世話になった指導者の皆さんや、クラブ創設時の校長先生などを学校へ招き、子どもたちが感謝の気持ちを伝えました。指導者の皆さんは、子どもたちから花束を受け取ると、とても感慨深い様子で、そのあと披露された子どもたちの三河万歳に「すばらしかったです。」との感想を述べられました。



▲指導者の皆さんへ感謝の気持ちを伝えました



▲指導者が見守るなか、見事な舞を披露する子どもたち

フォトニュース

広報直通ダイヤル(63) 5132
FAX(63) 5139
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp

まちがと

まちの緑を増やそう！

あい森と緑づくり事業

11/17・20

相見駅前駐車場を会場に緑化活動を行いました。11月17日に「DECOWALK幸田」が(株)デンソー幸田製作所と幸田町共催により開催されました。このイベントには坂崎・幸田小学校の児童らを含めた約200人が参加し、防災広場・各小学校から相見駅前駐車場までのゴミ拾いも合わせて行われ、まちの美化にご協力いただきました。また、11月20日には北部中学校1年生131人の参加により「植樹祭」を開催しました。この2つのイベントでは「フィリヤブラン」という植物を約14,000株植えました。それぞれの参加者は、花が咲く来年9～10月を楽しみにしている様子でした。皆さんも緑が増えた相見駅前駐車場を是非ご利用ください。



▲植樹を楽しむ参加者
(DECOWALK幸田)



▲参加者全員で記念撮影♪お疲れさまでした☆
(DECOWALK幸田)



▲とっても手際よく植樹を進めていた北部中の生徒たち
(植樹祭)



▲楽しく植樹♪(植樹祭)

グラмпスの選手と楽しく学んだよ♪ 多文化共生イベント

11/20

防災広場で、異文化を知って犯罪のない安心安全なまちづくりを学ぶ多文化共生イベント「みんなで仲良くまなぼうさい」が開催されました。名古屋グランパスエイトからダニエルソン選手とチアゴ選手が訪れ、この日参加した子どもたちやその保護者らは、プロの選手とサッカーを通して防災と多文化共生について学びました。チアゴ選手は自身が体験した東日本大震災の経験談を日本語で上手に話し、コミュニケーションの大切さを伝えました。



▲子どもたちと楽しそうにサッカーをする
チアゴ選手とダニエルソン選手



▲参加者で*シェイクアウト訓練もしました

*シェイクアウト訓練…姿勢を低く、頭や体を守る、揺れが治まるまでじっとする

広報こうた●2014 (H26) 1.1

身近な情報を広報へ

いちごも幸田の大切な特産♪

幸田町いちご組合創立 50 周年

11/26

幸田町いちご組合が創立 50 周年を迎え、記念大会が開催されました。式典では、長年にわたり幸田町の特産の一つであるいちごの発展に貢献された皆さんに、感謝状や記念品が贈られました。今が旬の幸田のいちご、皆さんもぜひご賞味ください。



▲幸田町いちご組合の皆さん



▲感謝状などが授与されました

おめでとうございます☆

幸田町社会福祉大会

11/28

町民会館つばきホールで、平成 25 年度幸田町社会福祉大会が開催されました。社会福祉に貢献された皆さんの顕彰や、白寿・米寿・ダイヤモンド婚・金婚を迎えられた皆さんのお祝いをしました。また、幸田小 6 年の岡戸千紘さん、幸田中 3 年の大須賀梨浦さんの福祉に関する体験発表も行われました。



▲社会福祉に貢献された皆さん



▲体験発表を話した岡戸さん（左）と大須賀さん（右）

快挙！初参加で銀メダル！

11/28

少年少女発明クラブ全国大会 入賞

幸田町少年少女発明クラブのメンバーである前沢悠太くん、近藤智倫くん、成瀬あかねさん（全員豊坂小 5 年）で結成した「チームMKN」が全国少年少女チャレンジ創造コンテストで、「日本弁理士会会長賞」を受賞しました。3人は、夏休み返上で、課題の「からくりパフォーマンスカー」を作成。8月に開催された岡崎・幸田地区予選に初めて参加しました。地区大会を 99.8 点で圧勝し、11月16日に東京都で開催された全国大会に出場（全 60 チーム）。リーダーの前沢くんは、「緊張もなくいつもどおりできました。」と話し、見事なからくりパフォーマンスで、初参加・初入賞を成し遂げました。



▲「来年は金メダル！」と抱負を語ってくれた近藤くん（左）、前沢くん（中）、成瀬さん（右）

まちがと フォト ニュース

E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp

FAX (63) 5139

広報直通ダイヤル(63) 5132